

2024 年度リニューアル

心理相談講座

卒後研修センター プロフェッショナル・スクール

PAS 心理教育研究所

153-0041 東京都目黒区駒場 2-8-9

電話・FAX : 03-6407-8201

メール : pas@pas-ins.com ホームページ : <https://www.pas-ins.com>

Welcome to our Training Course

「心理相談」のプロフェッショナルを目指して

我々の心はいつも動いています。目に見える振る舞いや言動の奥には、目に見えない心の動きがあります。教室に入れない児童生徒、子どもが言うことを聞かないと怒る父親母親、自分を傷つけることをやめられない青年や大人、能力は豊かなのに成果があがらないプロ、決めることのできない経営者、皆、心の中で何が起きているのでしょうか？

心理相談は、困って相談に訪れた人に対して、目に見えることを入り口に、相手との対話を通して、目に見えない心がどう動いているか、何が起きているかを理解し、その心に働きかけるための相談です。様々な現場で使える心理相談の実践力を磨くための講座が「心理相談講座」です。臨床心理士、公認心理師をはじめ、医師、看護師、教師、保育士、福祉士、心理相談のプロフェッショナルとして仕事で実践したい方は、職種に限らず受講することができます。一緒に心理相談のプロフェッショナルを目指しませんか？

2年間のベーシックトレーニングから、選んだ専門性に応じた専門トレーニングへ

どんな分野でも専門家は、資格を取ったらすぐに現場で通用する仕事ができるわけではありません。むしろ資格を取ってからが入門であり、本格的な学びのスタートです。どんなスポーツもプロになったらプロの基礎作りをするように、本講座の最初の2年間はプロとしての基礎作りを行います。

心理相談の基礎作りができれば、目指す専門性に応じた学びを発展させましょう。専門家は知識も態度も技術も一生磨き続けます。心理相談には様々な手法がありますが、本講座では「ガイダンス・カウンセリング」と「心理療法」の2つの専門性から自分の道を選んで学びを進めていくことができます。

大学・大学院卒業後、資格取得後、自分の専門性を磨いていくための地図と道場がPASにはあります。一緒に学び磨きましょう！

PAS 心理教育研究所 心理相談講座

ディレクター 花井 俊紀

心理相談講座 概要

<講座の特色>

- I. 心理相談の実践に必要な「理論」「技術」「態度」を体系立てて学ぶことができます。
- II. 毎月のゼミで、他のクラスでの学びを統合させることができ、また仲間を作れます。
- III. 臨床的態度の鍛錬とその習熟の確認を、ゼミやその他プログラムにおいて集団精神療法やグループカウンセリングを使って行います。

<心理相談講座フローチャート>

1 年次・2 年次

ベーシック・トレーニング：臨床現場で働くための基礎を養おう

カウンセリング・ガイダンス・心理療法の基本理論を学び、
臨床的態度の基本と、心理面接の始め方の基本技術を学ぶ

3 年次以降コース選択

カウンセリングコース

カウンセリング・ガイダンスの技術・
態度を磨き続けるコース。
主に、教育・産業・福祉領域でカ
ウンセラーとして働く方のため
のコースです。

心理療法コース

心理療法の訓練をスタートするコース。
心理療法を実践するために必要な理
論を学び、臨床的態度および心理療
法面接技術を習得します。

<心理療法コースからさらなる学びの展開を希望する方は>

心理療法課程 本科コース

ジグムント・フロイトの精神分析およびカール・ロジャーズの実践的心理療法の基礎を
学び、1980年代米国のロバート・ラングスらによって現代的に体系化された精神分
析的心理療法の体系的訓練を理論、技法演習、実践演習によって進めるコース。

1年次・2年次：ベーシックトレーニング

<目標>

1年次：

- ① ガイダンス・カウンセリングの基本理論を学び、その目的、行う心理作業、期待される効果を理解し、説明できるようになること。
- ② クライアントの言動から、クライアントの心理プロセスを理解することに馴染むこと。
- ③ 受け身的に話を聞くのではなく、能動的に面接を行うための臨床的態度と技術の基本を身に着けること。
- ④ 事例理解をまとめるために、ケースフォーミュレーションの基本フォーマットを理解すること

2年次：

- ① 心理療法の基本理論を学び、心理療法の目的、行う心理作業、期待される効果を理解し、説明できるようになること。
- ② 心理相談の初回面接の組み立てができるようになること。
- ③ ケースフォーミュレーションの基本フォーマットを書けるようになること。

<基本情報>

コース責任者：花井 俊紀（研究所ファカルティ・サイコセラピスト／臨床心理士）

受講料：264,000円（税込）

定員：20名（カウンセリングコースと合わせて）

受講資格：臨床心理士・公認心理師、医師、看護師、教師、保育士、精神保健福祉士、社会福祉士、介護福祉士、ケアマネージャーなどの資格を有する専門家、もしくはそれらの受験資格保持者。

<1 年次・2 年次 履修科目>

科目名	講師	開講曜日・時間	1 年次	2 年次
カウンセリングゼミ	花井 俊紀	第 1 月曜 19:00-21:00	必修	必修
ガイダンスとカウンセリングの基礎	花井 俊紀	第 3 月曜 19:00-21:00	必修	
心理療法の基礎	中村 有希	第 1 水曜 19:00-21:00		必修
事例演習基礎	花井 俊紀	第 2 月曜 19:00-21:00	必修	必修
カウンセラーのための応答構成 ・メンタライゼーション I	吉田 愛	第 3 木曜 19:00-20:45	必修	必修
教育分析グループ	髭 香代子	第 3 月曜 19:00-20:45		選択
「こころ」の発達セミナー	中村 有希	第 3 土曜 11:00-12:30	別途有料	
自尊心セラピー (S.E.T)	中村 有希	第 3 土曜 13:00-15:00	別途有料	
たこ天：自分を鍛える夏のプログラム (合宿プログラム)	PAS スタッフ	2024 年 8 月 17-19 日	別途有料	
基本テキスト（購入の上各自読み進めること）				
<ul style="list-style-type: none"> ・ 小谷英文著「精神分析的システムズ心理療法-人は変われる-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「ケースフォーミュレーション-困難患者の臨床と研究の基軸-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「そのときどうする」PAS 心理教育研究所出版部 				
<p>※ 必修科目を全て修了することで次の年次に進むことができます。未取得の必修単位がある場合は、カウンセリングゼミと未取得のクラスを受講し修了することで、次の年次に進むことができます。</p> <p>※ クラスは全て PAS 心理教育研究所において対面で開催されます。各クラス 3 回以上の遅刻・欠席がある場合は、科目修了が認められません。</p> <p>※ クラスのシラバスは「PAS 心理教育研究所 卒後研修センター 2024 年度プログラム」を参照してください。</p> <p>※ 新しく学ぶことが多いため、復習とテキスト購読が重要になります。その時間を確保するために、1 年次・2 年次の講座生は、上記クラス以外の PAS で開講されているクラスの受講は原則受理しません。</p>				

3 年次 : カウンセリングコース

<目標>

- ① ガイダンス・カウンセリングの技法アルゴリズムを理解し、説明できるようになること。
- ② 臨床的態度としての Genuineness の追求。
- ③ カウンセリング面接技法技術として、応答構成面接法の習得。
- ④ ケースフォーミュレーション 2W1H 汎用フォーマットを書き、それに基づいた面接展開を図ることの習得。

<基本情報>

コース責任者：花井 俊紀（研究所ファカルティ・サイコセラピスト／臨床心理士）

受講料：330,000 円（税込）

定員：20 名（1 年次・2 年次と合わせて）

受講資格：心理相談講座 2 年次の必修単位を全て取得していること。

<トレーニングプランと成果の確認>

- ① 年度開始時に、コース責任者とガイダンス面接を行い、トレーニングプランおよび履修計画を一緒に立てます。年度終了時に、1 年間で何ができるようになって、何は課題として残っているか、成果の確認を行います。
- ② 臨床的態度の鍛錬とその習熟の確認は、ゼミやその他プログラムにおいて、グループカウンセリングや集団精神療法を使って行います。

<カウンセリングコース 履修科目> 必修 3 科目、選択から 3 科目まで受講可能

科目名	講師	開講曜日・時間	必修・選択
カウンセリングゼミ	花井 俊紀	第 1 月曜 19:00-21:00	必修
事例演習基礎	花井 俊紀	第 2 月曜 19:00-21:00	必修
カウンセラーのための応答構成 ・メンタライゼーション II	吉田 愛	第 1 木曜 19:00-20:45	必修
ガイダンスとカウンセリングの基礎	花井 俊紀	第 3 月曜 19:00-21:00	選択
心理療法の基礎	中村 有希	第 1 水曜 19:00-21:00	選択
教育分析グループ	髭 香代子	第 3 月曜 19:00-20:45	選択
ロールプレイ：インターク・ケースフォーミュレーション	中村 有希	第 2 木曜 19:00-20:45	選択
PAS 不安力動原論	中村 有希	第 3 水曜 19:00-20:45	別途有料
「こころ」の発達セミナー	中村 有希	第 3 土曜 11:00-12:30	別途有料
自尊心セラピー (S.E.T)	中村 有希	第 3 土曜 13:00-15:00	別途有料
たこ天：自分を鍛える夏のプログラム (合宿プログラム)	PAS スタッフ	2024 年 8 月 17-19 日	別途有料
<p>基本テキスト（購入の上各自読み進めること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小谷英文著「精神分析的システムズ心理療法-人は変わる-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「ケースフォーミュレーション-困難患者の臨床と研究の基軸-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「そのときどうする」PAS 心理教育研究所出版部 			
<p>※ 必修科目は全て受講してください。</p> <p>※ クラスは全て PAS 心理教育研究所において対面で開催されます。各クラス 3 回以上の遅刻・欠席がある場合は、科目修了が認められません。</p> <p>※ クラスのシラバスは「PAS 心理教育研究所 卒後研修センター 2024 年度プログラム」を参照してください。</p> <p>※ 上記以外の PAS で開催されているクラスの受講を希望する場合は、コース責任者とガイダンス面接で検討の上申し込みをしてください。</p>			

3年次：心理療法コース

<目標>

- ① 心理療法の基礎理論として力動論を理解する。
- ② 心理療法の基礎技法として、クライアントの自己内フィードバックを促進する「DER 技法」とセラグノーシスの習得。
- ③ 力動的アセスメントができるようになる。
- ④ ケースフォーミュレーションに基づいた面接を展開することができる。
- ⑤ 事例報告を書けるようになる。

<基本情報>

コース責任者：中村 有希（研究所ファカルティ・サイコセラピスト／臨床心理士）

受講料：330,000 円（税込）

定員：10 名

受講資格：①心理相談講座 2 年次の必修単位を全て取得していること。②心理療法の継続自験例を仕事として実施していること。

<トレーニングプランと成果の確認>

- ① 年度開始時に、コース責任者とガイダンス面接を行い、トレーニングプランおよび履修計画を一緒に立てます。年度終了時に、1 年間で何ができるようになって、何は課題として残っているか、成果の確認を行います。
- ② 臨床的態度の鍛錬とその習熟の確認は、ゼミやその他プログラムにおいて、集団精神療法を使って行います。

＜心理療法コース 履修科目＞ 必修 4 科目、選択から 2 科目まで受講可能

科目名	講師	開講曜日・時間	必修・選択
心理療法ゼミ	中村 有希	第 1 月曜 19:00-21:00	必修
事例演習	花井 俊紀	第 4 月曜 19:00-21:00	必修
PAS 不安力動原論	中村 有希	第 3 水曜 19:00-20:45	必修
ロールプレイ：インターク・ケースフォーミュレーション	中村 有希	第 2 木曜 19:00-20:45	必修
心理療法の基礎	中村 有希	第 1 水曜 19:00-21:00	選択
カウンセラーのための応答構成 ・メンタライゼーション II	吉田 愛	第 1 木曜 19:00-20:45	選択
教育分析グループ	髭 香代子	第 3 月曜 19:00-20:45	選択
量子力学的介入分析	小谷 英文	第 4 木曜 18:45-20:30	選択
力動的アセスメント	能 幸夫	第 1 月曜 19:00-21:00	選択
「こころ」の発達セミナー	中村 有希	第 3 土曜 11:00-12:30	選択
心理療法家のための応答構成	能 幸夫 他	年 6 回日曜日	選択
自尊心セラピー (S.E.T)	中村 有希	第 3 土曜 13:00-15:00	別途有料
PAS 面接技法集中講座	小谷 英文	年 4 回日曜日	別途有料
たこ天：自分を鍛える夏のプログラム	PAS スタッフ	2024 年 8 月 17-19 日	別途有料
<p>基本テキスト（購入の上各自読み進めること）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ 小谷英文著「精神分析的システムズ心理療法-人は変わる-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「ケースフォーミュレーション-困難患者の臨床と研究の基軸-」PAS 心理教育研究所出版部 ・ 小谷英文著「そのときどうする」PAS 心理教育研究所出版部 <p>※ 必修科目は全て受講してください。</p> <p>※ クラスは全て PAS 心理教育研究所において対面で開催されます。各クラス 3 回以上の遅刻・欠席がある場合は、科目修了が認められません。</p> <p>※ クラスのシラバスは「PAS 心理教育研究所 卒後研修センター 2024 年度プログラム」を参照してください。</p> <p>※ 上記以外の PAS で開催されているクラスの受講を希望する場合は、コース責任者とガイダンス面接で検討の上申し込みをしてください。</p>			

お申込方法

<申込みの流れ>

0. (1年次にお申込みの方のみ) 申し込み前に、オリエンテーション(無料)を受ける。
1. 受講計画を立て、申込用紙を作成し、提出する。
2. コース責任者による書類審査(提出後1週間以内に結果通知)
3. コース責任者との受理面接(ガイダンス面接)(15~30分程度)
4. 最終の年間受講計画の決定。

<申込締切>

- ・前年度からの継続受講生の優先申込: 2024年2月24日(土)まで
- ・申込締切: 2024年3月16日(土)まで(先着順)

受講生の声

心理相談講座では、心理面接者に求められる基本的な知識、技術、態度と精神分析的システムズ理論の基礎的な部分について学べます。私はこの講座を受けて、日々の臨床での詰まりが取れたり、新しい知識とできることが増えたりすることで元気になりました。私の場合、平日開講の講座は仕事後に受講になるので、体力とタイムマネジメント能力が必要でしたが、苦ではありませんでした。

この講座は、まず心理面接の始め方から学べます。出逢った瞬間からの関わり方を、ロールプレイなどの演習を通して技術や習得していきます。面接者の存在感を出して積極的に関わるのが大事であり、本当の意味で積極的に「聴く」とはということなのかを知ることができました。それはこれまで私がイメージしてきた心理面接とは別物で、驚きの連続でした。

ここでは「不安」についても学ぶことができます。不安という言葉は日常でもよく使われていますが、その不安とは何か、不安との付き合い方、を学ぶことができますし、不安は悪いものではないという考えを知った時は面白い！と思いました。

ガイダンス、カウンセリング、心理療法の違いを歴史から学び、説明できるようになることも、この講座の魅力の一つです。3つの違いを歴史の流れから理解すると、自分の仕事の立ち位置がハッキリし、以前より自信を持って日々の仕事に臨めるようになりました。

臨床家としての土台を今、作り上げているんだと実感しながら楽しく取り組んでいます。

(1年次修了生 (学生相談・スクールカウンセラー勤務) より)

PAS 心理教育研究所 アクセス

京王井の頭線 駒場東大前駅西口より徒歩 5 分

